



以下は、厚生労働省老健局振興課福祉用具・住宅改修係から、本会に提供のあった事故情報です。各都道府県・市町村介護保険担当者宛に発出されたメール通知「情報提供／福祉用具の重大製品事故報告について（H24.2.17）」の内容を知らせるものです。本会が、通知内容をワード文書に置き換えています。関係各位にご周知ください。（平成24年2月21日・ふくせん事務局）

- タイトル／【情報提供】福祉用具の重大製品事故報告について（H24.2.17）
- 通知元　／厚生労働省老健局振興課福祉用具・住宅改修係
- 通知先　／各都道府県・市町村介護保険担当者
- 通知内容（以下の囲み）

平素より、介護保険行政の推進に、格段の御高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、福祉用具の利用に際して起こった重大製品事故については、繰り返し御連絡しているところですが、今般、標記について、消費者庁が公表した重大製品事故うち、車いすに関する事故について、経済産業省より以下のとおり情報提供がありましたので、ご報告いたします。

○事故発生日：平成23年11月3日

○事故報告日：平成24年2月14日

○製品名：車いす

○被害状況：重傷1名

○事故内容：当該製品に家人を乗せて押していたところ、当該製品の右側後輪が外れたため、傾いた当該製品を支えた際、負傷した。現在、原因を調査中。

○発生場所：千葉県

○備考：

事業者名：株式会社幸和製作所（輸入事業者）

機種・型式：B-31

事業者が事故を認識したのは、1月18日報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

以下のURLの経済産業省HP「製品安全ガイド」に公表情報を掲載しております。当該情報提供は貴都道府県・市町村関連部局、関係団体へ情報提供しておりますが、連携の上、事業者及び利用者等に幅広く情報提供いただくようお願いいたします。

福祉用具の使用に際しては、利用者の心身の状況や生活環境等に応じた選定がなされた上で、利用者が適切に使用するよう、継続的な使用状況の確認等、安全性を確保する措置を講じていくことが重要です。福祉用具は、介護保険給付の対象種目としての使用、介護保険施設等の設備、備品としての使用等、様々な使用状況が想定されますが、いずれの状況においてもこれらの福祉用具が適切に使用され事故等の発生が防止されますよう御理解・御協力願います。

(経済産業省 製品安全ガイド)

http://www.caa.go.jp/safety/pdf/120217kouhyou_2.pdf

また、これまでに消費者庁及び製品評価技術基盤機構から公表された福祉用具に関する事故情報が、厚生労働省の関係団体である日本福祉用具・生活支援用具協会において公開されています。関係団体や介護サービス事業者等に周知いただき、福祉用具の適切な使用と事故の防止にご活用下さい。

日本福祉用具・生活支援用具協会 (JASPA)

<http://www.jaspa.gr.jp/accident/index.html>